

# こうちこどもファンド事業成果報告書(子ども用)

※この報告書は子どもたちが自分の言葉で書いてください。

令和 5 年 2 月 28 日

## 1 団体の名前

ふりがな	えむていーんず
団体の名前	Mteens

## 2 活動のテーマ

マンネリ化からの脱却！高校生中心の防災
---------------------

## 3 活動の内容

① 活動の時期	② 活動の内容
7月上旬 ～ 中旬	1回目の炊き出し活動の準備 (Xニエー決め、募集用紙制作、講演の依頼)
8月上旬	1回目の炊き出し活動 防災についての講演
8月下旬	振り返り(アンケート内容から改善点を発見)
9月～11月	2回目の炊き出し活動の準備 (Xニエー決め、募集用紙制作、講演の依頼)
12月中旬	2回目の炊き出し活動 HUG
1月	振り返り(1回目と2回目の比較)

#### 4 まちづくりの効果

活動後の感想と、自分たちが活動して、まちがどんなふうになくなったと思うか書いてください。

<感想>

防災について自分たちが知らなかったことや、持っていなかった視点を得ることができた。

<まちが良くなったと思うこと>

高校生の防災意識が高まった。

#### 5 きづきポイント

活動を通して気づいたことや工夫したこと、反省点などがあれば書いてください。

<活動前にたてた目標や計画通りにできなかったところ>

ハサードマップ作成に割り当てた時間がなかった。

炊き出し活動の人数が予定より少なくなってしまった。

<なんでできなかったのか、何につまづいたのか>

炊き出し活動のほうに重点をかくことになった。

募集のかけ方が少し弱かった。

<つまづいたとき、活動を進めていくためにどんな工夫をしたか、または、どうすればよかったと思うか>

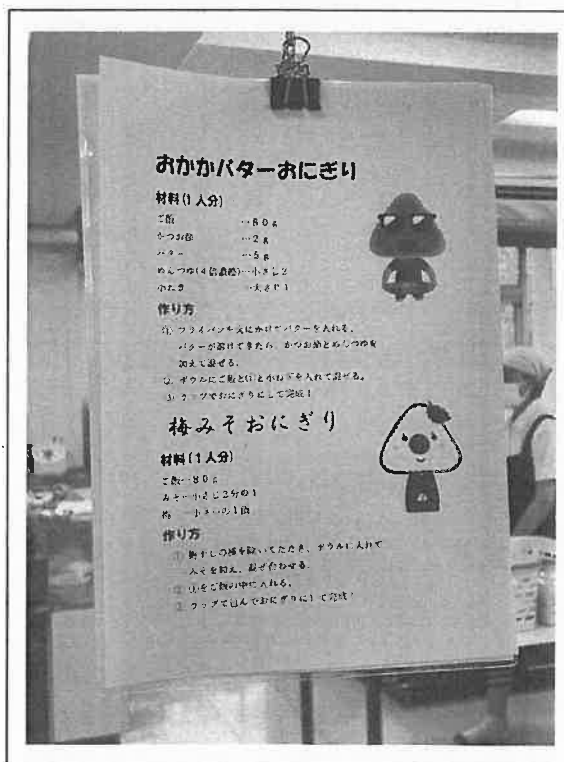
募集をするときに、各教室をまわって呼びかけをしたり、放送をしたりした。来年度は長期にわたって定期的に放送や呼びかけをすることで、多くの人の耳に入るようにしたい。

#### 6 今後の展望など

今後自分たちの活動をどのように続けていきたいかなど、自由に書いてください。

今年度の炊き出し活動は校内の生徒や先生方のみで行ったので、来年度からは地域の方も呼んで炊き出し活動を行ってみたい。また、今回つくることができなかったハサードマップの作成にも取り組んでいきたい。

7活動の様子がわかる絵や写真があれば紹介してください♪



令和4年度決算報告書

収入の内容	予算額	決算額	内訳(単価・人数など)
ファンド助成金	200,000 円	200,000 円	
合計	200,000 円	200,000 円	

支出の内訳	予算額	決算額	内訳(品名・単価・個数など)
避難所運営訓練※	60,000 円	60,000 円	講師謝礼: 防災講演(8/11)とHUG(12/18) @30,000 × 2回
炊き出し材料他	40,000 円	20,987 円	1回目 ¥12,738 2回目 ¥8,249
食器	12,000 円	0 円	施設のものを利用
調理具	32,000 円	0 円	施設のものを利用
燃料代	30,000 円	0 円	施設のものを利用
DVD	3,000 円	4,844 円	SDHCカード(2)、CD-RW(10枚1組)(1)
USB	3,000 円	1,881 円	USBメモリ(1)
色画用紙	2,000 円	0 円	
模造紙	2,000 円	0 円	施設のものを利用
カラーペン他(文具)	9,000 円	10,890 円	ブロッキー(カラーペン)@1,320 × 3個=3,960 ポストイット @385 × 3個 × 6色=6,930
写真印刷代	7,000 円	0 円	
※避難所運営体験(HUG)			
合計	200,000 円	98,602 円	